

お星様みえるかな

〜和束保育園七夕のつどい〜

七夕の日にちなみ和束保育園では、
7月7日(月)に七夕のつどいが開かれました。
園内は笹飾りなどで七夕ムード一色に
なり園児たちはワクワクしながら二階の
遊戯室に集まりました。

つどいでは、全員で七夕の歌を歌ったり、
ペーパークラフトや、七夕にちなんだマジックなどを観賞したりしま
した。また、七夕の話を園長から聞いた子ども達は、「織り姫と彦
星が会えたら良いね。」と話していました。

あいにくのお天気でしたが、「七夕に降る雨は織り姫のうれし
涙」と聞いた子ども達は安心した様子で空を見上げていました。



たのしい水遊び

〜和束保育園プール開き〜

和束保育園では、7月10日(木)
にプール開きを行いました。当日
はあいにくの天気のため水遊び
のお話を保育室で聞きました。

翌日は天気も持ち直し今年度
初めての水遊びの日となり、
プールは、「きもちいいな！」
「もっと入りたい！」と、子ども達
の元気な声が響き渡り、いよいよ
夏本番を迎えました。



出水期を前に危険箇所調査

〈安心・安全なまちづくりを
めざして防災パトロール〉

6月13日(金)出水期や台風シーズンを前に、災害時に危険が予想される箇所の点検を兼ねた防災パトロールがおこなわれました。

パトロールには、山城広域振興局副局長をはじめ、山城南土木事務所長、河川砂防室副室長、町議会議長、木津警察署員、相楽中部消防組合消防本部署員、和東町消防団本団役員が参加されました。

はじめに午前9時30分から、社会福祉センターで、この日のパトロール箇所の概要を総務課担当職員が説明しました。

概要説明のあと、湯船地区の和東川災害復旧工事現場、原山地区の土砂災害警戒・特別警戒区域、杣田地区の杣田川、白栖地区の地すべり災害復旧工事箇所をパトロールしました。和東町では今後も防災体制のさらなる構築と災害のないまちづくりをめざしていきます。



水道水はどうしてできるの

〈和東小四年 水道施設見学〉

6月19日(木)、和東小学校の四年生が社会科の授業で和東中央浄水場を見学し、水道水ができる仕組みを学習しました。

浄水場では、役場職員が川から汲みあげられた水がポンプを通して原水調整槽、一次ろ過装置、ろ過調整槽、緩速ろ過池、淨水池、そして配水池へと運ばれていく過程を説明し、児童らは興味津々な様子で聞いていました。また、中央管理棟の中央監視室でコンピュータが水道施設を管理しているところを見学し、児童らは驚きの声を上げていました。見学の最後には、「仕事で一番大変なことは何ですか。」「一日にどれくらいの水道水をつ

くっていますか。」「など、数多くの疑問、質問が出され、職員が一つひとつ丁寧に答えていました。

児童らはこの日の水道施設の見学を通して、浄水場が生活に欠かせない水道水をつくる重要な施設であること、資源である水の大切さを実感していました。



ご寄附ありがとうございました

「和東町ふるさと応援寄附金基金」へ次のとおりご寄附をいただきました。(平成26年6月)

氏名	住所	寄附金額
匿名希望	兵庫県尼崎市	10,000円

ありがとうございました。
お寄せいただいた寄附金は、和東町のまちづくりのため有効に活用させていただきます。

